

青い森しんきん

とんとん情報

No.489

2024

5月

青い森しんきん
経済レポート

特別調査 P2

「中小企業における人材戦略」

景況レポート P3

2024年1月～3月期の現況と
2024年4月～6月期の予想

主要経済指標 P12

青森県、八戸市、青森市、
弘前市、十和田市、むつ市

八戸学院大学

看護学科のご紹介 P20

看護学科の取り組み



弘前市 弘前公園

地元の 名産・商品 製品・技術 紹介コーナー P21、22

八戸地区、青森地区、十和田地区、弘前津軽地区、下北地区

金融リサーチ

内外金利・為替見通し (2024年5月2日)

足元の金利・為替環境

日米欧の中央銀行はいずれも政策金利を据置く。FRBは6月からのQT減速を決定

4月会合でも、FRBとECBはともに政策金利を据え置いた。ただ、ECBが6月からの利下げ開始を示唆したのに対し、FRBはインフレ率の高止まりなどを受けて先送りの可能性に言及するなど金融政策の先行きスタンスには違いもみられる。また、FRBは今回で6月から量的引締め(QT)のペースを減速させること(米国債:月600億ドル削減→月250億ドル削減)を決めている。こうした中、日銀は政策金利である無担保コール翌日物レートを0~0.1%程度で推移するように促す金融政策の維持を決めている。

1か月間で5円以上も円安・ドル高が進む。1ドル160円台に達したタイミングで為替介入の観測

4月も急ピッチで円安・ドル高が進んだ。堅調な米経済指標や、中東情勢の緊迫化に伴う原油高などで米利下げ先送り観測が強まったことに加え、日銀が追加利上げを見送ったことも相まって、日米金利差の拡大が意識され、円売り・ドル買いにつながった。その後、1ドル160円台まで円安が加速した月末のタイミングで、政府・日銀が円買いの為替介入に踏み切ったとの観測が高まり、いったん大きく円高に振れる局面があったものの、流れを変えるまでには至っていない。

1年先までの金利・為替見通し

24年6月にECBが利下げを開始、FRBは9月以降にずれ込むと予想。日銀の追加利上げは24年9月

ECBは政策金利を比較的長い期間にわたって高い水準で据え置いた後、欧州経済が減速感を強めていく中で、24年6月から緩やかな利下げ(3か月に1回のペース)に転じると見込んでいる。半面、米国経済は底堅い動きを続けており、FRBの想定通りにインフレ率が低下していないことから、利下げ開始の時期は24年9月以降にずれ込むと予想している。日銀は24年3月に金融政策の正常化に踏み切った後、24年9月に追加利上げ(0.25%)に踏み切るとみている。こうした日米の金融政策のスタンスの違いから、先行き日米金利差は縮小し、円高・ドル安トレンドへの転換が見込まれるが、円安修正は限定的なものにとどまると考えている。

◇予測一覧表(5月2日現在)

		2024年4月30日	5-6月	7-9月	10-12月	2025年1-3月
米国	FFレート(誘導目標・期末)	5.25-5.50	5.25-5.50	5.00-5.25	4.75-5.00	4.50-4.75
	国債(5年)	4.716	4.30-5.00	4.20-4.90	4.10-4.80	4.00-4.70
	国債(10年)	4.681	4.40-5.10	4.30-5.00	4.20-4.90	4.10-4.80
	NYダウ平均(ドル)	37815.92	35000-39000	35500-39500	36000-40000	36500-40500
ユーロ圏	主要政策金利(期末)	4.50	4.25	4.00	3.75	3.50
	国債(ドイツ10年債)	2.583	2.20-2.80	2.10-2.70	2.00-2.60	1.90-2.50
	ユーロ・ストックス50	4921.22	4750-5050	4800-5100	4850-5150	4900-5200
日本	無担保コール翌日物	0.076	0.00-0.10	0.00-0.30	0.20-0.30	0.20-0.30
	TIBOR(3カ月)	0.109	0.00-0.20	0.00-0.35	0.15-0.35	0.15-0.35
	中期国債(新発5年債)	0.470	0.30-0.70	0.35-0.90	0.55-0.95	0.60-1.00
	長期国債(新発10年債)	0.870	0.60-1.10	0.65-1.20	0.75-1.25	0.80-1.30
	超長期国債(新発20年債)	1.650	1.30-1.90	1.35-2.00	1.45-2.05	1.50-2.10
	日経平均株価(円)	38405.66	36500-40500	36500-40500	37000-41000	37500-41500
為替	円/ドルレート	156.87	153-163	148-163	150-160	147-157
	円/ユーロレート	167.94	155-170	152-167	154-164	151-161

トピックス
topics

青年経営者の会 青い森しんきんNEXAS

青森県の将来を担う中小企業若手幹部の育成をお手伝いしています



青い森信用金庫では、地域の将来を担う満50歳以下の中小企業幹部の皆さまを対象とし、地域経済の活性化に貢献することを目的とした組織「青年経営者の会 青い森しんきんNEXAS(Next Executive×Aomori Shinkin)」を運営しております。

2024年3月6日(水)、青森市のウェディングプラザ アラスカにて2024年度総会及び第1回セミナーを実施しました。セミナーでは、青森大学客員教授の竹林正樹さんを講師として、「ナッジ※」を用いた人材マネジメントについてご講義いただき、理解を深めました。

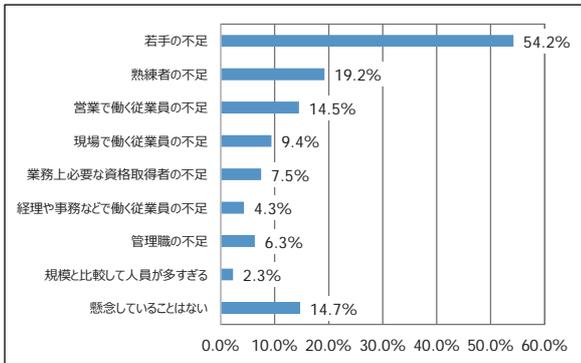
NEXASでは新会員を随時募集しております。お気軽にお近くの店舗へお問い合わせください。

※ナッジ:望ましい行動やより良い選択を行えるように人をnudge(そっと後押し)する・自発的に行動するきっかけを提供するという、行動科学・行動経済学における考え方。

「中小企業における人材戦略」

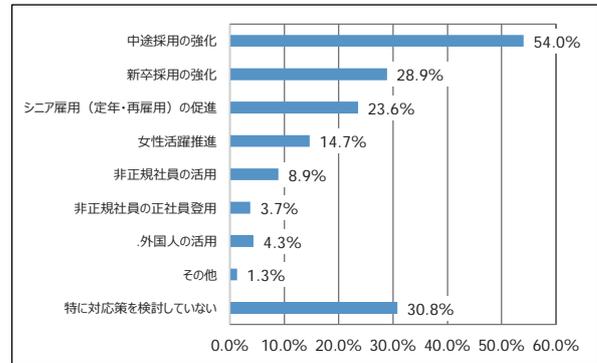
調査時点 2024年3月
(対象928社・回収870社 回答率93.8%)

1 人材不足の状況に関する懸念



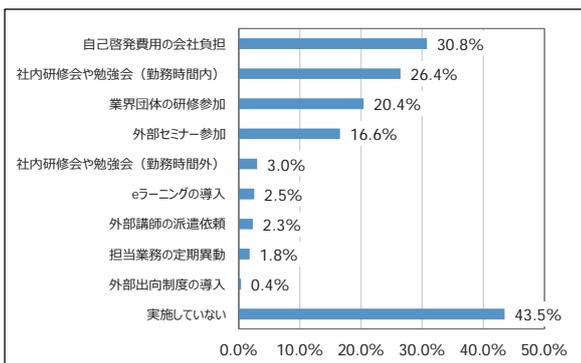
・人材不足に関する懸念として最も多かったのは「若手の不足」で54.2%。次いで、「熟練者の不足」19.2%、「営業で働く従業員の不足」14.5%、「現場で働く従業員の不足」9.4%、「業務上必要な資格取得者の不足」7.5%などとなっている。「懸念していることはない」とする企業も14.7%見られる。

2 今後の人材に関する対応策



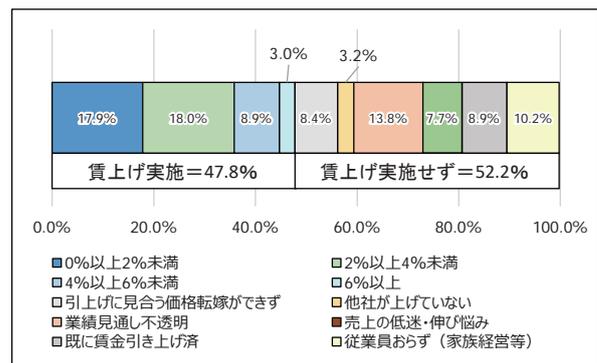
・人材に関する対応策として最も多かったのは、「中途採用の強化」で54.0%だった。次いで、「新卒採用の強化」28.9%、「シニア雇用の促進」14.7%、「女性活躍促進」14.7%など。「特に対応策を検討していない」とする企業は30.8%見られる。

3 人材育成における取組(OJT以外)



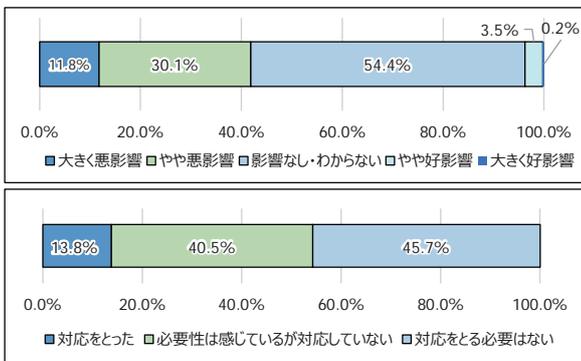
・OJT以外の人材育成の取組として最も多いのは「自己啓発費用の会社負担」で30.8%。その他、「社内研修・勉強会（勤務時間内）」26.4%、「業界団体の研修参加」20.4%、「外部セミナー参加」16.6%などとなっている。「実施していない」企業は43.5%だった。

4 人材定着などに向けた賃上げ実施の有無



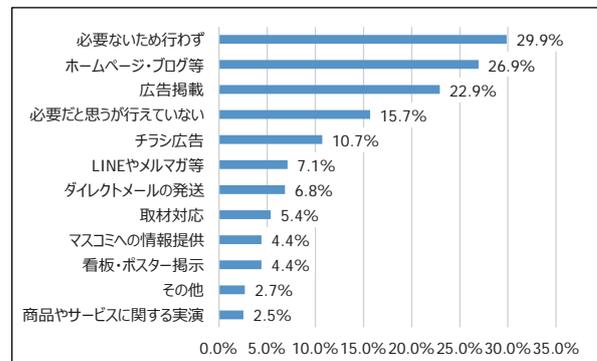
・「賃上げを実施した」企業は、全体の47.8%。賃上げの幅は、「2%以上4%未満」が18.0%、「0%以上2%未満」が17.9%。
・「賃上げを実施しなかった」企業は、全体の52.2%。理由としては、「業績見通し不透明」13.8%、「従業員おらず（家族経営等）」10.2%等。

5 「2024年問題」による業務への影響と対応



・「2024年問題」により、悪影響があるとする企業は、41.9%（大きく悪影響：11.8%、やや悪影響：30.1%）。「影響なし・わからない」が54.4%だった。
・「2024年問題」に関して、「対応をとった」とする企業は13.8%。「対応の必要性は感じているが対応していない」が40.5%。「対応をとる必要はない」とする企業が45.7%だった。

6 自社の商品・サービスに関する情報発信（広告・広報）の実施状況



・広告広報として実施しているのは、「ホームページ・ブログ等」の情報発信型のネット利用で、29.9%。次いで、「広告掲載」22.9%、「チラシ広告」10.7%、「LINEやメルマガ等」情報の個別提供型のネット利用が7.1%となっている。
・広告広報が「必要ないため行わず」とする企業は29.9%で最も多かった。また、「必要だとと思うが行っていない」とする企業は15.7%あった。

売上高DIは全体で19.2%ダウン▲19.6 2023年1～3月期以来の減少 5業種・5地区で減少

<今期>

2024年1～3月期の県内中小企業の景況動向調査（調査回答企業870社・回収率93.8%）の結果、売上高DI（増加企業割合－減少企業割合）は、前期調査（2023年10～12月期）の▲0.4から19.2%ダウンの▲19.6となり2023年1～3月期以来の減少となった。業種別では、不動産業を除く、製造業、卸売業、小売業、建設業、サービス業の5業種で減少。売上高DIが高い順に、建設業▲9.4（前期比21.7%ダウン）、不動産業▲12.9（同5.6%アップ）、製造業▲20.0（同20.0%ダウン）、小売業▲20.4（同3.0%ダウン）、サービス業▲25.6（同33.6%ダウン）、卸売業▲32.1（同29.6%ダウン）だった。地区別では、八戸地区、青森地区、上十三地区、津軽地区、下北地区の全地区で減少した。下北地区は13.8%ダウンの▲8.7、八戸地区は21.6%ダウンの▲16.4、青森地区が▲18.4（前期比16.6%ダウン）、津軽地区▲19.3（同16.3%ダウン）、上十三地区は22.9%ダウンの▲31.9だった。

設備投資実施割合：設備投資実施割合は、全体で前期比4.3%ダウンの20.1%となり、実施企業数は、有効回答企業737社中148社だった。業種別では、建設業における実施割合が最も高く26.6%で前期比6.1%ダウンだった。次いで製造業25.0%（前期比6.8%ダウン）、サービス業19.8%（同0.4%アップ）、卸売業16.7%（同11.3%ダウン）、小売業11.4%（同2.6%ダウン）の順だった。地区別では、八戸地区の実施割合が最も高く29.7%で前期から6.2%ダウンだった。次いで、青森地区の20.3%（前期比5.0%ダウン）、上十三地区が13.9%（同0.9%ダウン）、津軽地区12.6%（同4.0%ダウン）、下北地区9.4%（同4.9%ダウン）と続く。

経営上の問題点（複数回答）：経営上の問題点（複数回答）として挙げられているのは、前期同様「売上停滞減少」が最も多く、全体の42.7%（前期40.2%）だった。次いで「人手不足」が37.2%（同38.9%）、「原材料価格上昇」が30.9%（同31.8%）、「利幅縮小」18.9%（同20.4%）、「人件費増加」が17.8%（同17.6%）の順になっている。「売上停滞減少」は、卸売業53.6%（前期44.4%）、不動産業51.6%（前期57.1%）、小売業51.0%（前期49.1%）の各業種において最も多かった。「人手不足」は、建設業で53.8%と最も多かったが前期調査の56.2%から2.4%減少している。「原材料価格上昇」は、製造業において最も多く61.6%（同62.5%）で、建設業でも58.3%（前期61.3%）と、前期より割合は減っているが、依然として経営上の課題として第一位となっている。

<来期>

来期（2024年4～6月期）の売上高DIの予想は、今期より8.7%アップの▲10.9と、今期より増加を予想する。業種別に見ると、小売業と不動産業を除く、製造業、卸売業、建設業、サービス業の4業種で増加が予想される。今期、売上高DIが最も低かった卸売業が41.6%アップの9.5とプラスに転じると予想される。また、建設業が▲6.7と2.7%アップ、サービス業が▲7.6と18.0%アップ、製造業が▲13.0と7.0%アップを予想。小売業は3.2%ダウンの▲23.6を、不動産業は12.9%ダウンの▲25.8を予想。地区別では、八戸地区、青森地区、上十三地区、津軽地区、下北地区の全5地区で増加が予想されている。下北地区は、2.9%アップの▲5.8。津軽地区は13.1%アップの▲6.2を予想。八戸地区は5.8%アップの▲10.6、青森地区は7.6%アップの▲10.8、上十三地区は14.0%アップの▲17.9を予想。

2024年1～3月期は、新型コロナウイルス感染症第10波の時期にあたったものの、経済活動に大きなインパクトは少なかったとみられるが、原材料価格をはじめとする物価の高止まりが続き、自動車販売の落ち込みや個人消費の停滞、能登半島沖地震による影響などもあり、前期を大きく下回る結果になったとみられる。

来期の設備投資予定割合は、全体で735社が実施を予定しており、今期比1.1%アップの21.2%の実施を予定。製造業を除く、卸売業・小売業・建設業・サービス業の4業種で増加を予定。建設業の実施予定割合が最も高く26.6%（今期比±0.0%）、製造業が今期比1.0%ダウンの24.0%、サービス業21.9%（同2.1%アップ）、卸売業が今期比4.8%アップの21.5%、小売業が12.3%（同0.9%アップ）の予定となっている。

（前年同期比売上高DIの動向）

業種別

	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	不動産業
2023年	▲0.4	0.0	▲2.5	▲17.4	12.3	8.0	▲18.5
10～12月実績	1.7 ↗	6.6 ↗	7.1 ↗	-10.1 ↘	6.0 ↗	6.0 ↗	-6.0 ↘
2024年	▲19.6	▲20.0	▲32.1	▲20.4	▲9.4	▲25.6	▲12.9
1～3月実績	-19.2 ↘	-20.0 ↘	-29.6 ↘	-3.0 ↘	-21.7 ↘	-33.6 ↘	5.6 ↗
2024年	▲10.9	▲13.0	9.5	▲23.6	▲6.7	▲7.6	▲25.8
4～6月予想	8.7 ↗	7.0 ↗	41.6 ↗	-3.2 ↘	2.7 ↗	18.0 ↗	-12.9 ↘

地区別

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年	▲0.4	5.2	▲1.8	▲9.0	▲3.0	5.1
10～12月実績	1.7 ↗	7.1 ↗	-2.3 ↘	-0.2 ↘	-7.5 ↘	13.4 ↗
2024年	▲19.6	▲16.4	▲18.4	▲31.9	▲19.3	▲8.7
1～3月実績	-19.2 ↘	-21.6 ↘	-16.6 ↘	-22.9 ↘	-16.3 ↘	-13.8 ↘
2024年	▲10.9	▲10.6	▲10.8	▲17.9	▲6.2	▲5.8
4～6月予想	8.7 ↗	5.8 ↗	7.6 ↗	14.0 ↗	13.1 ↗	2.9 ↗

地区別 (売上前年同期比D I・%)

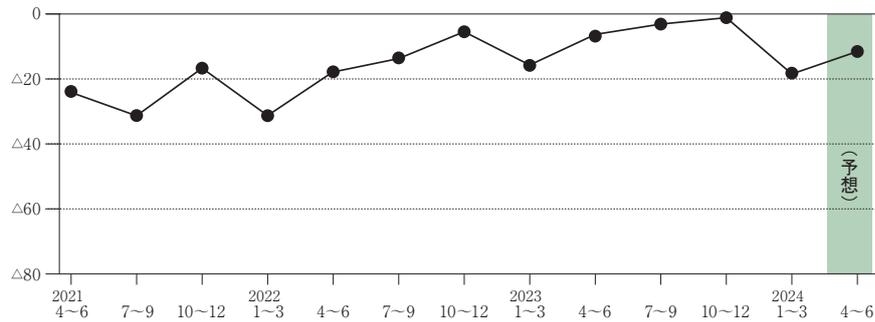
期	全地区	八戸	青森	上十三	津軽	下北
2021 4~6	△23.0	△12.2	△26.1	△33.5	△25.6	△27.5
7~9	△31.5	△32.2	△25.7	△43.5	△25.1	△31.1
10~12	△17.6	△10.2	△20.6	△34.3	△20.1	△4.2
2022 1~3	△31.4	△25.7	△32.2	△46.4	△32.5	△21.9
4~6	△18.6	△14.1	△14.6	△31.3	△19.7	△17.3
7~9	△13.9	△12.6	△11.9	△21.3	△16.6	△6.9
10~12	△5.7	2.3	1.1	△15.6	△4.5	△25.7
2023 1~3	△15.0	△7.9	△17.9	△18.9	△18.2	△19.6
4~6	△6.0	0.0	△4.0	△10.6	△10.5	△13.3
7~9	△2.1	△1.9	0.5	△8.8	4.5	△8.3
10~12	△0.4	5.2	△1.8	△9.0	△3.0	5.1
2024 1~3	△19.6	△16.4	△18.4	△31.9	△19.3	△8.7
4~6	(△10.9)	(△10.6)	(△10.8)	(△17.9)	(△6.2)	(△5.8)

D I = (増加企業割合 - 減少企業割合) % () は予想数値

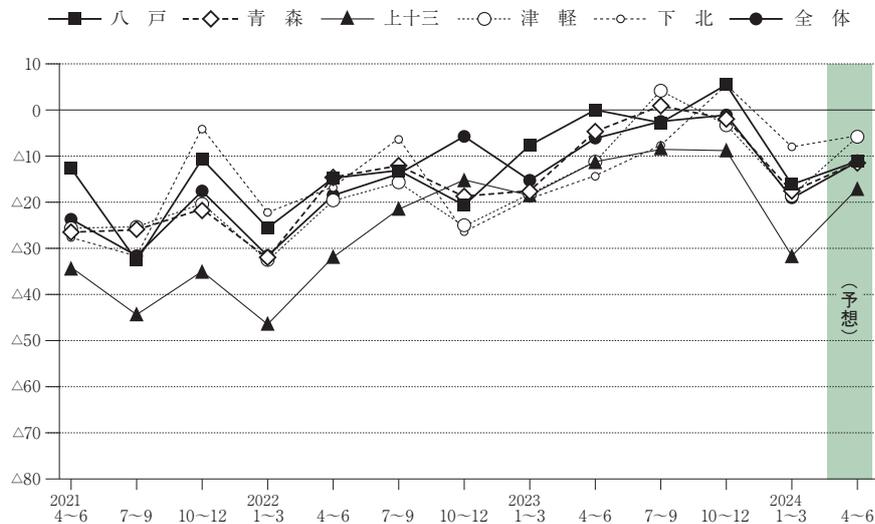
調査要綱

調査時点 2024年1月1日～1月31日
 調査方法 調査担当者による聞き取り調査・アンケート調査
 調査時期 2024年1月～3月期の現況と2024年4月～6月期の見通し・特別調査
 調査対象企業 青森県内中小企業 928社
 回答企業 870社 (回答率93.8%)
 内訳 製造業 117社 卸売業 84社
 小売業 209社 建設業 225社
 サービス業 202社 不動産業 33社

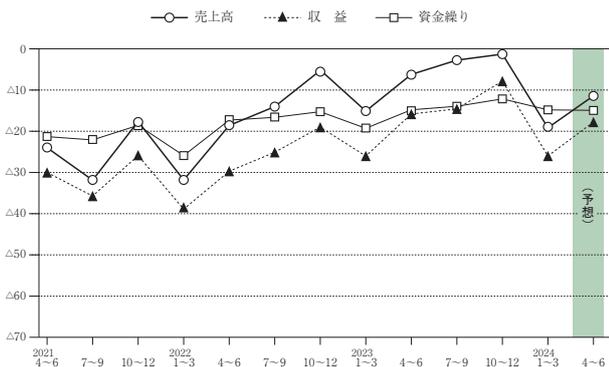
売上D Iの推移 (全体)



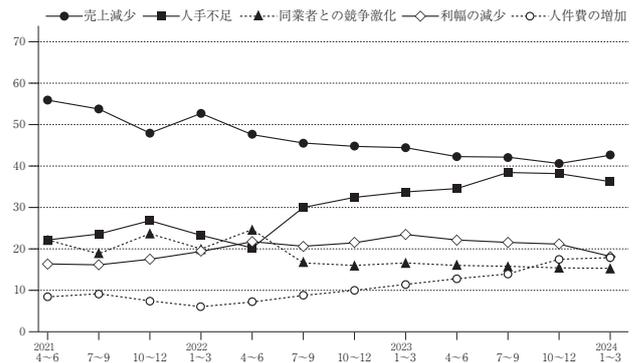
売上D Iの推移 (地区別)



売上高・収益・資金繰りD Iの推移



経営上の問題点に占める割合



製造業



経営上の問題点 (%)

順位	2023年				2024年
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1位	原材料高 63.2	原材料高 57.3	原材料高 62.5	原材料高 62.5	原材料高 61.6
2位	売上減 49.6	売上減 44.4	売上減 48.3	売上減 44.2	売上減 49.1
3位	人手不足 32.0	人手不足 26.6	人手不足 29.2	人手不足 31.7	人手不足 32.1
4位	利幅の縮小 22.4	利幅の縮小 21.0	利幅の縮小 20.0	人件費増加 17.5	利幅の縮小 22.3
5位	仕入先からの値上り要請 17.6	仕入先からの値上り要請 21.0	人件費増加 15.0	工場・店舗の狭小化・老朽化 15.0	人件費増加 16.1

(数字は有効回答数に占める割合)

製造業 前期増加から減少 来期は増加を予想

製造業の今期の売上高DIは、前期比20.0ポイントダウンの▲20.0と、2期連続して増加した前期から減少に転じた。青森地区を除く4地区で減少した。上十三地区は25.0ポイントダウンの▲12.5でマイナスに転じた。青森地区は20.0ポイントアップの▲13.3。津軽地区は、8.4ポイントダウンの▲14.3だった。八戸地区は30.3ポイントダウンの▲20.3で前期のプラスからマイナスに転じた。下北地区は28.8ポイントダウン▲45.5だった。

来期は全体で7.0ポイントアップの▲13.0を予想。今期増加した青森地区を除く4地区で増加を予想。津軽地区は21.4ポイントアップの7.1とプラスに転じる予想。上十三地区は12.5ポイントアップの0.0。八戸地区は10.1ポイントアップの▲10.2、下北地区は18.2ポイントアップの▲27.3、青森地区は33.4ポイントダウンの▲46.7を予想。

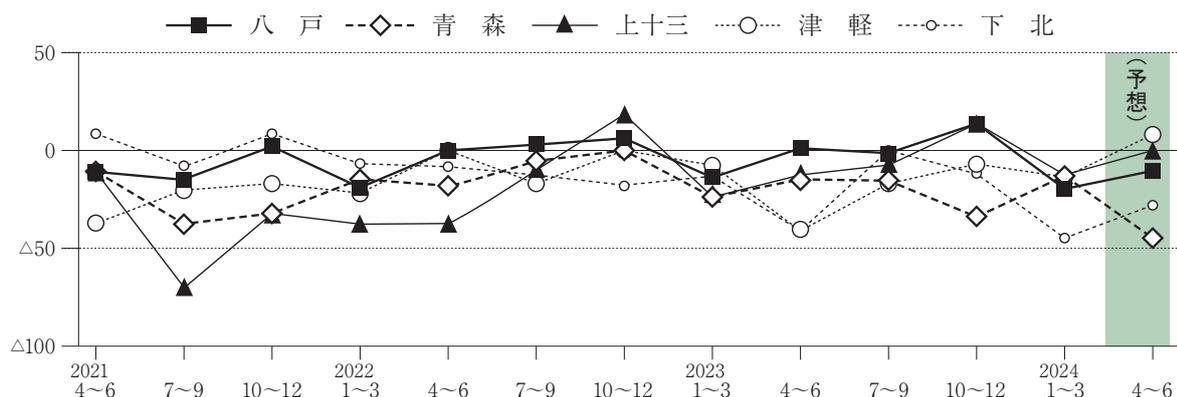
	全体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年10~12月期実績	0.0	10.0	▲33.3	12.5	▲5.9	▲16.7
前期比	6.6 ↗	11.7 ↗	-15.7 ↘	18.1 ↗	12.9 ↗	-16.7 ↘
2024年1~3月期実績	▲20.0	▲20.3	▲13.3	▲12.5	▲14.3	▲45.5
前期比	-20.0 ↘	-30.3 ↘	20.0 ↗	-25.0 ↘	-8.4 ↘	-28.8 ↘
2024年4~6月期予想	▲13.0	▲10.2	▲46.7	0.0	7.1	▲27.3
今期比	7.0 ↗	10.1 ↗	-33.4 ↘	12.5 ↗	21.4 ↗	18.2 ↗

- <八戸地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <青森地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
- <上十三地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <津軽地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <下北地区> 2期連続して減少 来期は増加を予想

- ・売上DI増加 鉄工（製缶） その他製造業 製材・製函
- ・売上高横ばい 建具 印刷
- ・売上DI減少 窯業・土石 電気機械器具 菓子・麺 水産加工 包装・資材品 その他食品

- 【お客様の声】
- ・コロナの5類への移行ということで昨年末から引き続き市場の回復が見られたが、来期はその反動による一服感が見込まれる。（酒造）
 - ・昨年上昇した仕入価格の転嫁が進んだ。（包装資材）
 - ・人の移動が多くなったのか駅の売店の注文が増えてきた。（菓子製造）
 - ・既存製品の原料が確保できなく代替製品への切替を行っている最中であり、売上に反映できていない。（缶詰製造）
 - ・人手不足による製造量制限により実績減少。（食品製造）

製造業売上DIの推移（地区別）



卸売業



順位	2023年				2024年 1～3月
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	
1位	売上減 51.3	売上減 48.1	売上減 44.6	売上減 44.4	売上減 53.6
2位	仕入先からの値上要請 35.0	仕入先からの値上要請 39.2	仕入先からの値上要請 30.1	人手不足 25.9	天候不順 22.6
3位	同業者との競争激化 30.0	人手不足 24.1	人手不足 27.7	同業者との競争激化 23.5	人手不足 20.2
4位	利幅の縮小 27.5	取引先減少 21.5	取引先減少 24.1	取引先減少 21.0	同業者との競争激化 20.2
5位	人件費以外の経費増加 26.3	利幅の縮小 21.5	利幅の縮小 22.9	利幅の縮小 21.0	仕入先からの値上要請 19.0

(数字は有効回答数に占める割合)

卸売業 前期増加から減少 来期は増加を予想

卸売業の売上高DIは前期29.6ポイントダウンの▲32.1と前期増加から減少となった。

津軽地区が32.1ポイントダウンの▲13.3と前期プラスからマイナスに転じた。また、八戸地区も35.3ポイントダウンの▲30.0と前期プラスからマイナスに転じた。青森地区は10.0ポイントアップの▲30.0、下北地区は120.0ポイントダウンの▲40.0と前期プラスからマイナスに転じた。2期連続して減少した上十三地区は今期1.2ポイントアップの▲57.1だった。

来期の売上高DIは全体で41.6ポイントアップの9.5とプラスに転じる予想。下北地区は、80.0ポイントアップの40.0とプラスに転じる予想。また、青森地区が60.0ポイントアップの30.0、八戸地区が52.5ポイントアップの22.5、上十三地区が64.2ポイントアップの7.1とそれぞれプラスに転じる予想となっている。津軽地区は33.4ポイントダウンの▲46.7を予想。

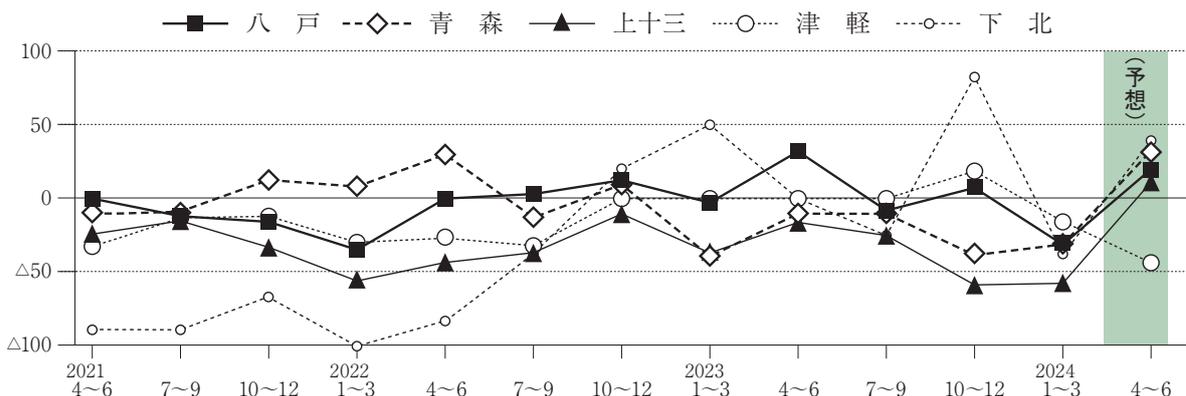
	全体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年10～12月期実績	▲2.5	5.3	▲40.0	▲58.3	18.8	80.0
前期比	7.1 ↗	12.8 ↗	-32.9 ↘	-33.3 ↘	18.8 ↗	105.0 ↗
2024年1～3月期実績	▲32.1	▲30.0	▲30.0	▲57.1	▲13.3	▲40.0
前期比	-29.6 ↘	-35.3 ↘	10.0 ↗	1.2 ↗	-32.1 ↘	-120.0 ↘
2024年4～6月期予想	9.5	22.5	30.0	7.1	▲46.7	40.0
今期比	41.6 ↗	52.5 ↗	60.0 ↗	64.2 ↗	-33.4 ↘	80.0 ↗

- <八戸地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <青森地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想
- <上十三地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想
- <津軽地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <下北地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想

- ・売上DI増加 食料・飲料
- ・売上高横ばい 自動車部品 文具・雑貨 一般機械器具
- ・売上DI減少 珍味・水産乾物 その他建築材料 建材・木材 その他卸売業 農畜産・水産物 燃料・鋼材

- 【お客様の声】
- ・取引先の深耕と注文数の増加があり、売上・収益共に増加。これからも増加予定とのこと。(自動車部品)
 - ・気候変動による生育の不安定などから、生産量の減少になり平年に比べ高値取引が続いた。(青果物販売)
 - ・新築住宅の季節的な工事減少と2月の大雪の影響。(建築資材)
 - ・高齢化で取引先が減少。さらに継承されず閉店となるケースが多い。(食品卸)

卸売業売上DIの推移 (地区別)



小売業



経営上の問題点 (％)

順位	2023年				2024年
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1位	売上減 50.6	売上減 49.3	売上減 51.5	売上減 49.1	売上減 51.0
2位	仕入先からの値上り要請 27.9	仕入先からの値上り要請 24.7	人出不足 28.4	人出不足 25.9	人出不足 26.5
3位	人出不足 22.3	商圏人口の減少 24.2	利幅の縮小 23.6	利幅の縮小 25.9	仕入先からの値上り要請 24.0
4位	利幅の縮小 21.5	利幅の縮小 22.8	仕入先からの値上り要請 22.3	仕入先からの値上り要請 20.4	利幅の縮小 22.1
5位	商圏人口の減少 21.0	人出不足 22.3	商圏人口の減少 21.8	商圏人口の減少 19.4	商圏人口の減少 20.6

(数字は有効回答数に占める割合)

小売業 2期続けて減少 来期も減少を予想

小売業の売上高DIは3.0割ダウンの▲20.4と2期連続して減少した。青森地区を除く4地区で減少。

青森地区は19.6割アップの▲5.4だった。津軽地区は6.2割ダウンの▲12.5、八戸地区は8.3割ダウンの▲20.8、下北地区は6.0割ダウンの▲25.0、上十三地区は8.8割ダウンの▲33.3だった。

来期の売上高予想DIは3期続けて減少し3.2割ダウンの▲23.6を予想。津軽地区は16.7割アップの4.2とプラスに転じる予想。下北地区は▲25.0と横ばい。八戸地区は6.2割ダウンの▲27.0、青森地区は21.6割ダウンの▲27.0、上十三地区は4.1割アップの▲29.2を予想している。

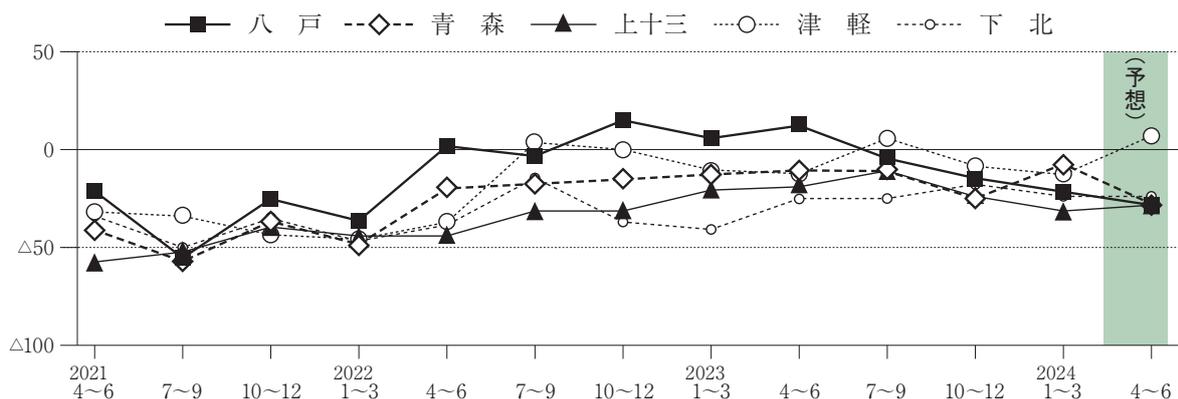
	全体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年10～12月期実績	▲17.4	▲12.5	▲25.0	▲24.5	▲6.3	▲19.0
前期比	-10.1 ↓	-9.7 ↓	-15.5 ↓	-17.0 ↓	-9.4 ↓	5.2 ↑
2024年1～3月期実績	▲20.4	▲20.8	▲5.4	▲33.3	▲12.5	▲25.0
前期比	-3.0 ↓	-8.3 ↓	19.6 ↑	-8.8 ↓	-6.2 ↓	-6.0 ↓
2024年4～6月期予想	▲23.6	▲27.0	▲27.0	▲29.2	4.2	▲25.0
今期比	-3.2 ↓	-6.2 ↓	-21.6 ↓	4.1 ↑	16.7 ↑	0.0 →

- <八戸地区> 3期連続して減少 来期も減少を予想
- <青森地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
- <上十三地区> 2期連続して減少 来期は増加を予想
- <津軽地区> 2期連続して減少 来期は増加を予想
- <下北地区> 前期増加から減少 来期は横ばいを予想

- ・売上DI増加 総合衣料 呉服・寝具 その他小売 家具・家庭用品 家電 燃料
- ・売上高横ばい 薬・化粧品 CD・レコード・書籍・文具 カメラ・メガネ・時計・宝石
- ・売上DI減少 靴・はき物 その他食品 総合食品 自動車・他 飲食業 精肉・食肉 酒類

- 【お客様の声】
- ・雪が少なかったので外工事がはかどった。移動時間も短縮され効率よく仕事ができる。(家電小売)
 - ・新規顧客の確保。既存顧客の来店頻度増加。(飲食業)
 - ・年金生活をされている方々がかなり買い控えをしている状況。(食肉小売)
 - ・燃料等価格の高止まり、暖冬傾向による売上減。(燃料)

小売業売上DIの推移 (地区別)



建設業



順位	時期				
	2023年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	2024年 1~3月
1位	材料価格の上昇 59.8	材料価格の上昇 65.6	材料価格の上昇 63.9	材料価格の上昇 61.3	材料価格の上昇 58.3
2位	人手不足 51.3	人手不足 53.6	人手不足 56.2	人手不足 56.2	人手不足 53.8
3位	売上減 31.7	売上減 32.6	売上減 28.8	売上減 30.4	売上減 31.8
4位	利幅の縮小 29.5	利幅の縮小 21.9	下請の確保難 18.3	利幅の縮小 18.9	利幅の縮小 19.3
5位	同業者との競争激化 19.6	同業者との競争激化 21.0	同業者との競争激化 17.8	人件費増加 18.4	同業者との競争激化 17.5

(数字は有効回答数に占める割合)

建設業 3期連続して増加 来期は減少の見通し

建設業の今期の売上高DIは、3期連続して増加だった前期から21.7ポイントダウンの▲9.4とマイナスに転じた。全地区で減少。2期連続して増加だった下北地区は6.6ポイントダウンの26.7、3期連続して増加だった八戸地区は18.7ポイントダウンの9.9といずれも減少したがプラスを維持した。津軽地区は3.7ポイントダウンの▲16.0、3期連続して増加だった青森地区は43.5ポイントダウンの▲23.2、上十三地区は、26.0ポイントダウンの▲35.5となり、3期連続して減少となった。

建設業における来期の売上高予想DIは、2.7ポイントアップの▲6.7を予想。上十三地区は35.5ポイントアップの0.0、青森地区は23.2ポイントアップの0.0、下北地区は26.7ポイントダウンの0.0を予想。津軽地区は10.0ポイントアップの▲6.0を、八戸地区は26.8ポイントダウンの▲16.9とプラスからマイナスに転じる予想。

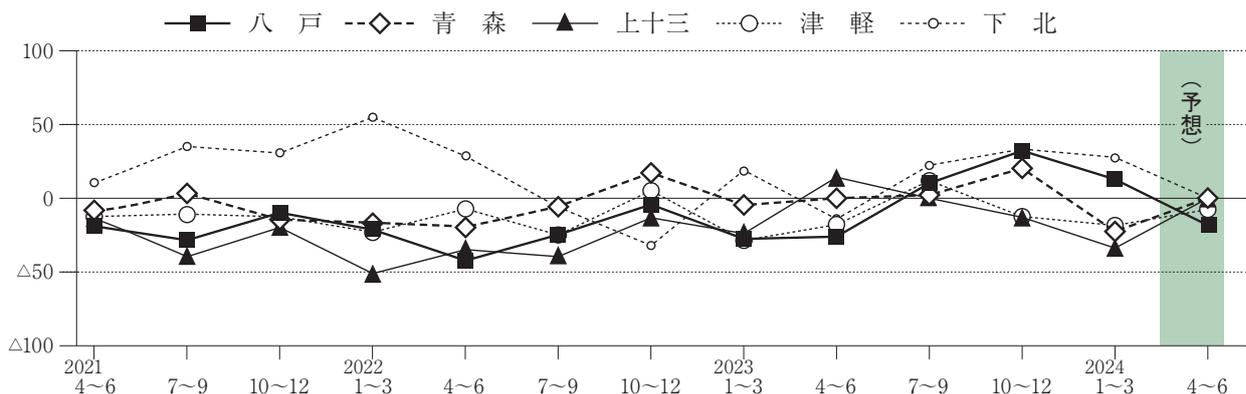
	全体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年10~12月期実績	12.3	28.6	20.3	▲9.5	▲12.3	33.3
前期比	6.0 ↗	20.0 ↗	18.8 ↗	-9.5 ↘	-20.1 ↘	11.9 ↗
2024年1~3月期実績	▲9.4	9.9	▲23.2	▲35.5	▲16.0	26.7
前期比	-21.7 ↘	-18.7 ↘	-43.5 ↘	-26.0 ↘	-3.7 ↘	-6.6 ↘
2024年4~6月期予想	▲6.7	▲16.9	0.0	0.0	▲6.0	0.0
今期比	2.7 ↗	-26.8 ↘	23.2 ↗	35.5 ↗	10.0 ↗	-26.7 ↘

- <八戸地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <青森地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <上十三地区> 2期連続して減少 来期は増加を予想
- <津軽地区> 2期連続して減少 来期は増加を予想
- <下北地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想

- ・売上DI増加 塗装工事
- ・売上高横ばい 板金工事
- ・売上DI減少 左官工事 内装工事 その他造園 土木工事 その他設備 建築工事 管工事 鉄骨工事 電気工事 総合建設業

- 【お客様の声】
- ・降雪量が少ないため前倒しで仕事がある。(住宅建設)
 - ・公共工事受注あり。民間の住宅も増加している。(管工事)
 - ・冬期間は減少すると思っていたが、雪が少ないため(売上は)横ばい。(左官)
 - ・冬期間は除雪作業がメインだが今年は降雪量が少なかったため売上減少となった。(土木)
 - ・降雪により受注工事が着工できないため。(塗装工事)

建設業売上DIの推移 (地区別)



サービス業



経営上の問題点 (％)

順位	2023年					2024年
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1位	売上減 46.1	材料価格の上昇 44.8	人手不足 47.7	人手不足 45.2	人手不足 40.4	
2位	材料価格の上昇 42.6	人手不足 40.9	売上減 38.7	売上減 34.4	売上減 36.8	
3位	人手不足 37.3	売上減 36.5	材料価格の上昇 31.2	材料価格の上昇 33.3	材料価格の上昇 32.6	
4位	人件費以外の経費増加 17.6	利幅の縮小 18.7	利幅の縮小 17.6	人件費増加 22.6	人件費増加 25.9	
5位	人件費増加 17.2	人件費増加 16.3	人件費増加 14.6	利幅の縮小 18.3	人件費以外の経費増加 16.1	

(数字は有効回答数に占める割合)

サービス業 前期増加から減少 来期は増加を予想

サービス業の売上高DIは33.6ポイントダウンの▲25.6と3期連続してプラスを維持した前期からマイナスに転じた。下北地区は8.9ポイントプラスの21.4とプラスを維持。青森地区は35.7ポイントダウンの▲22.2、上十三地区は46.2ポイントダウンの▲27.1とそれぞれプラスからマイナスに転じた。八戸地区は26.6ポイントダウンの▲30.2、津軽地区は41.9ポイントダウンの▲36.8とマイナスに転じた。

来期のサービス業における売上高予想DIは18.0ポイントアップの▲7.6を予想。下北地区は横ばいの21.4とプラスを維持。八戸地区は30.2ポイントプラスの0.0を予想。津軽地区は31.5ポイントプラスの▲5.3、青森地区は13.9ポイントプラスの▲8.3、上十三地区は0.6ポイントダウンの▲27.7と予想される。

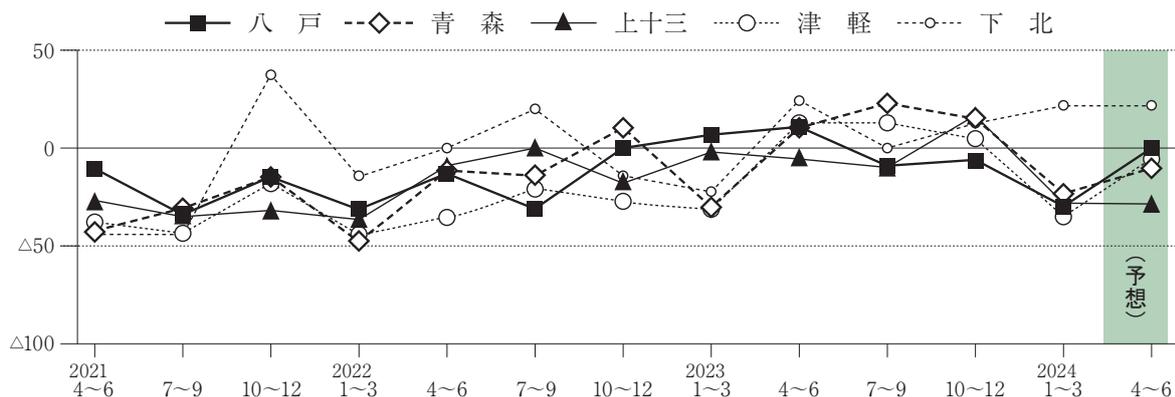
	全体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年10～12月期実績	8.0	▲3.6	13.5	19.1	5.1	12.5
前期比	6.0 ↗	3.3 ↗	-9.0 ↘	29.3 ↗	-5.4 ↘	12.5 ↗
2024年1～3月期実績	▲25.6	▲30.2	▲22.2	▲27.1	▲36.8	21.4
前期比	-33.6 ↘	-26.6 ↘	-35.7 ↘	-46.2 ↘	-41.9 ↘	8.9 ↗
2024年4～6月期予想	▲7.6	0.0	▲8.3	▲27.7	▲5.3	21.4
今期比	18.0 ↗	30.2 ↗	13.9 ↗	-0.6 ↘	31.5 ↗	0.0 →

- <八戸地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <青森地区> 2期連続して減少 来期は増加を予想
- <上十三地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <津軽地区> 2期連続して減少 来期は増加を予想
- <下北地区> 2期連続して増加 来期は横ばいを予想

- ・売上DI増加 情報サービス 旅行
- ・売上高横ばい 船舶内燃機関
- ・売上DI減少 広告 運送業 タクシー 冠婚葬祭 ホテル 自動車整備 測量 クリーニング
その他サービス業 リース 理美容

- 【お客様の声】
- ・成人式・卒業式等式典参加者の利用増加。(美容業)
 - ・世界ジュニアスピードスケートやスポーツ団体の宿泊、食事等例年になく長期にわたり実施された。(宿泊)
 - ・集客に対する施策がニーズとマッチしない。(写真)
 - ・降雪量少なく自転車・歩行者が目立ってタクシーを利用するまでもない感じ。(タクシー)
 - ・インバウンド減少による売上の減少。(クリーニング)

サービス業売上DIの推移 (地区別)



不動産業



経営上の問題点 (%)

順位	2023年					2024年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	
1位	商品物件の不足 51.4	売上減 61.8	売上減 43.8	売上減 57.1	売上減 51.6	売上減 51.6	
2位	売上減 48.6	商品物件の不足 44.1	利幅の縮小 43.8	商品物件の不足 32.1	商品物件の不足 32.3	商品物件の不足 32.3	
3位	利幅の縮小 40.5	商品物件価格高騰 29.4	同業者との競争激化 43.8	人手不足 32.1	人手不足 32.3	人手不足 32.3	
4位	同業者との競争激化 21.6	利幅の縮小 29.4	商品物件の不足 31.3	利幅の縮小 28.6	同業者との競争激化 32.3	同業者との競争激化 32.3	
5位	商品物件価格高騰 18.9	同業者との競争激化 26.5	商品物件価格高騰 21.9	同業者との競争激化 25.0	利幅の縮小 32.3	利幅の縮小 32.3	

(数字は有効回答数に占める割合)

不動産業 前期減少から増加 来期は減少を予想

不動産業の売上高DIは、5.6ポイントアップの▲12.9と増加となった。津軽地区は25.0ポイントアップの25.0とプラスに転じた。八戸地区は0.6ポイントアップの▲7.7、青森地区は5.0ポイントダウンの▲25.0、下北地区は25.0ポイントダウンの▲25.0、上十三地区は16.7ポイントアップの▲33.3だった。

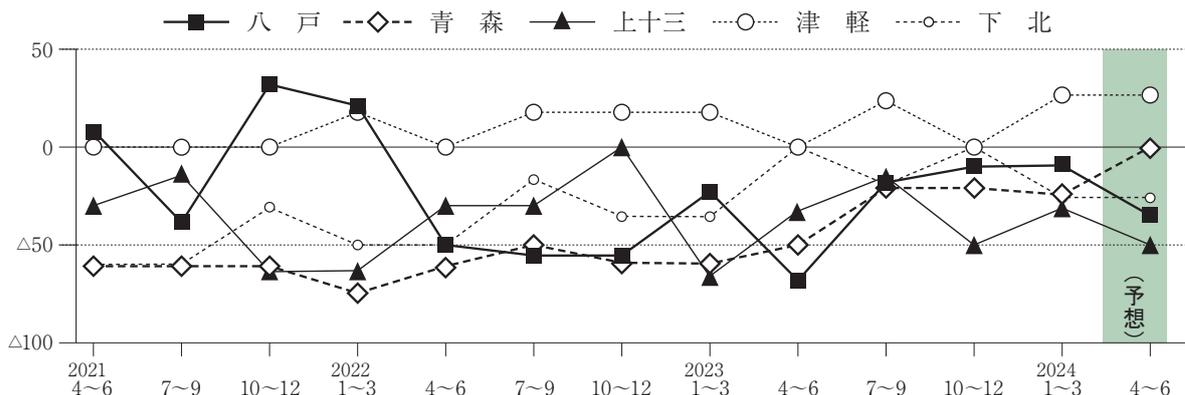
来期の売上高予想DIは、今期から12.9ポイントダウンの▲25.8を予想。津軽地区は横ばいで25.0とプラスを維持。青森地区は25.0ポイントアップの0.0を予想。下北地区は横ばいで▲25.0、八戸地区は30.8ポイントダウンの▲38.5、上十三地区は16.7ポイントダウンの▲50.0を予想する。

	全体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年10~12月期実績	▲18.5	▲8.3	▲20.0	▲50.0	0.0	0.0
前期比	-6.0 ↓	8.4 ↑	0.0 →	-33.3 ↓	-25.0 ↓	20.0 ↑
2024年1~3月期実績	▲12.9	▲7.7	▲25.0	▲33.3	25.0	▲25.0
前期比	5.6 ↑	0.6 ↑	-5.0 ↓	16.7 ↑	25.0 ↑	-25.0 ↓
2024年4~6月期予想	▲25.8	▲38.5	0.0	▲50.0	25.0	▲25.0
今期比	-12.9 ↓	-30.8 ↓	25.0 ↑	-16.7 ↓	0.0 →	0.0 →

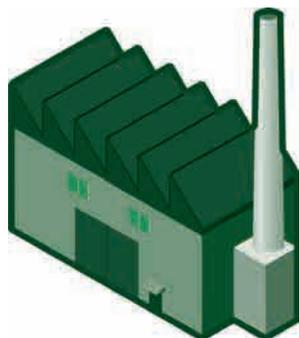
- <八戸地区> 2期連続して増加 来期は減少を予想
- <青森地区> 前期横ばいから減少 来期は増加を予想
- <上十三地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
- <津軽地区> 前期減少から増加 来期は横ばいを予想
- <下北地区> 前期増加から減少 来期は横ばいを予想

- 【お客様の声】
- ・引越シーズンで繁忙期のため。
 - ・2月、3月は賃貸部門の繁忙期のため。
 - ・売買仲介のとりこぼし。
 - ・令和4年はふつうであった分令和5年は動きが止まった気がする（特に住宅用地）。

不動産業売上DIの推移（地区別）



設備投資動向



業種別設備投資内容 2024年1～3月期実績 (単位:%)

	全 体	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業
事業用土地	1.8 ↗ (1.5) ↘	0.0 → (0.0) →	0.0 ↘ (1.3) ↗	1.1 ↗ (1.8) ↘	4.9 ↗ (3.0) ↘	0.6 ↘ (0.6) →
事業用建物	1.5 ↘ (2.0) ↗	1.0 ↗ (1.9) ↘	1.3 ↘ (2.5) ↗	1.7 ↘ (1.2) ↗	1.5 ↘ (2.5) ↗	1.7 ↘ (2.2) ↗
機械の 新增設	5.8 ↘ (4.5) ↗	8.7 ↘ (5.8) ↗	2.6 ↘ (2.5) ↗	3.4 ↘ (1.8) ↗	7.4 ↘ (6.4) ↗	6.2 ↘ (5.1) ↗
機械の 更改	4.6 ↘ (5.9) ↗	10.6 ↘ (10.6) →	3.8 ↘ (5.1) ↗	6.3 ↘ (6.4) ↗	2.5 ↘ (3.4) ↗	2.3 ↘ (5.6) ↗
事務 機器	5.7 ↘ (5.7) →	2.9 ↘ (2.9) →	5.1 ↘ (8.9) ↗	4.6 ↗ (4.1) ↘	7.9 ↘ (7.4) ↗	6.2 ↗ (5.6) ↘
車両・ 運搬具	11.4 ↘ (10.3) ↗	8.7 ↘ (8.7) →	10.3 ↘ (12.7) ↗	6.3 ↘ (4.1) ↗	17.7 ↗ (14.3) ↘	11.3 ↘ (11.8) ↗
その他	0.9 ↘ (1.2) ↗	2.9 ↗ (1.9) ↘	0.0 → (3.8) ↗	0.0 ↘ (0.6) ↗	0.0 ↘ (0.5) ↗	2.3 ↗ (1.1) ↘
計	20.1 ↘ (21.2) ↗	25.0 ↘ (24.0) ↗	16.7 ↘ (21.5) ↗	11.4 ↘ (12.3) ↗	26.6 ↘ (26.6) →	19.8 ↘ (21.9) ↗

数字は設備投資の実施割合

()は2024年4～6月期予定

2024年1～3月期の設備投資の現況

設備投資実施企業の割合は前期の24.4%から4.3%ポイントダウンの20.1%

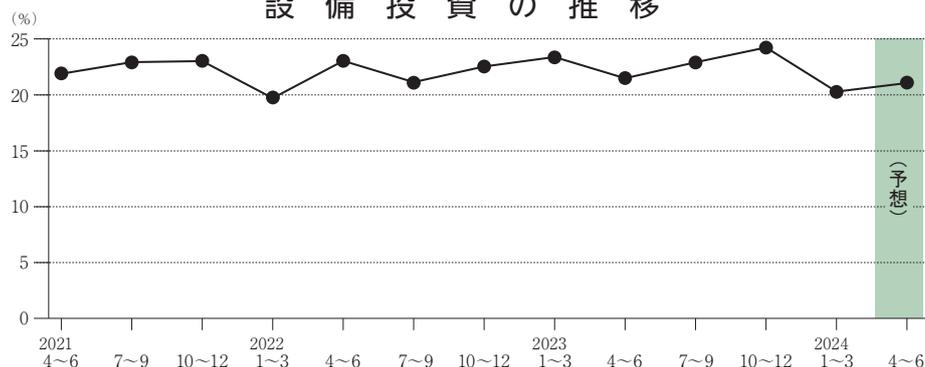
- 全体**
設備投資実施割合は、全体で前期比4.3%ポイントダウンの20.1%となり、実施企業数は、有効回答企業737社中148社だった。
- 業種別**
業種別では、建設業における実施割合が最も高く26.6%で前期比6.1%ポイントダウンだった。次いで製造業25.0%（前期比6.8%ポイントダウン）、サービス業19.8%（同0.4%ポイントアップ）、卸売業16.7%（同11.3%ポイントダウン）、小売業11.4%（同2.6%ポイントダウン）の順だった。
- 地区別**
地区別では、八戸地区の実施割合が最も高く29.7%で前期から6.2%ポイントダウンだった。次いで、青森地区の20.3%（前期比5.0%ポイントダウン）、上十三地区が13.9%（同0.9%ポイントダウン）、津軽地区12.6%（同4.0%ポイントダウン）、下北地区9.4%（同4.9%ポイントダウン）と続く。
- 設備投資内容**
設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」が最も実施割合が高く、11.4%、次いで「機械の新增設」が5.8%、「事務機器」5.7%、「機械の更改」4.6%、「事業用土地」1.8%「事業用建物」1.5%の順となっている。

2024年4～6月期の設備投資の予定

来期の設備投資実施割合は今期実績の20.1%から1.1%ポイントアップの21.2%を予定

- 全体**
来期の設備投資予定割合は、全体で735社中156社が実施を予定しており、今期比1.1%ポイントアップの21.2%の実施を予定。
- 業種別**
製造業を除く、卸売業・小売業・建設業・サービス業の4業種で増加を予定。建設業の実施予定割合が最も高く26.6%（今期比±0.0%ポイント）、製造業が今期比1.0%ポイントダウンの24.0%、サービス業21.9%（同2.1%ポイントアップ）、卸売業が今期比4.8%ポイントアップの21.5%、小売業が12.3%（同0.9%ポイントアップ）の予定となっている。
- 地区別**
地区別では、今期と同じだった上十三地区・下北地区を除く3地区で増加を予定。八戸地区は0.5%ポイントアップの30.2%、青森地区は1.5%ポイントアップの21.8%と予定されている。次いで、津軽地区16.5%（今期比3.9%ポイントアップ）、上十三地区13.9%（同±0.0%ポイント）、下北地区9.4%（同±0.0%ポイント）を予定。
- 設備投資内容**
設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」の実施予定の割合が最も高く、10.3%、次いで「機械の更改」が5.9%、「事務機器」5.7%、「機械の新・増設」が4.5%、「事業用建物」が2.0%、「事業用土地」が1.5%となっている。

設備投資の推移



主要経済指標

Key Economic Indicator

青森県主要経済指標

	人口	県内金融機関預貸金(億円)		手形交換高		企業倒産		県鉱工業生産指数(2015年=100)				県公共事業予算(億円)
		実質預金	貸出金	枚(千枚)	金額(億円)	件数(件)	負債額(百万円)	鉱工業総合	鉄鋼業	業務用機械工業	食料品工業	
2023年 1月	1,223,499	58,434	32,215	2022年11月4日 手形交換所廃止		2	130	93.0	57.1	78.4	109.8	1,216
2月	1,221,698	58,242	32,194		4	571	100.0	48.0	78.1	104.1	1,216	
3月	1,215,085	58,994	32,521		4	959	89.2	54.2	74.3	102.9	1,213	
4月	1,215,100	59,652	32,124		8	620	99.4	53.6	73.0	96.5	915	
5月	1,214,010	59,188	32,172		3	435	99.8	48.6	66.1	99.8	915	
6月	1,212,955	59,374	32,085		10	9,047	99.4	45.7	84.1	106.9	915	
7月	1,211,802	58,599	32,055		4	299	96.6	42.5	79.2	99.4	915	
8月	1,210,743	58,666	32,005		6	362	94.5	42.2	67.5	105.7	915	
9月	1,209,473	58,727	32,336		4	1,502	93.6	47.3	68.2	96.9	915	
10月	1,208,396	58,701	32,275		2	231	93.4	37.1	77.7	101.0	127	
11月	1,207,097	58,360	32,238		2	190	94.2	42.7	75.3	102.9	98	
12月	1,205,578	58,847	32,291		7	1,380	97.5	41.2	77.6	105.2	117	
2024年 1月	1,203,652	58,226	32,142	2	336	99.2	37.9	81.3	111.8	117		
2月	1,201,868	58,244	32,037	7	854	105.7	40.3	87.6	109.7	117		
3月	1,194,548	58,768	32,464	4	731	-	-	-	-	140		
前年同月比(%)	▲ 1.7	▲ 0.4	▲ 0.2	-	-	0.0	▲ 23.8	-	-	-	-	▲ 88.5
累計前年比(%)	▲ 1.6	▲ 0.1	0.2	-	-	37.2	205.5	-	-	-	-	▲ 50.2

- 鉱工業生産指数の前年同月比は原指数、月間数値は季節調整済。
- 実質預金は総預金から小切手手形を除く(信託勘定を含まず)、貸出金は金融期間貸付金を含まず。
- 企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調(負債総額1千万円以上) ● 人口は住民基本台帳による。

	建築物着工床面積(千㎡)	住宅着工戸数(戸)	有効求人倍率(倍)	新車登録台数(台)		水揚(属地)		りんご				
				乗用車	軽自動車	数量(トン)	金額(百万円)	産地価格(円/kg)	消費地市場価格(円/kg)	出荷(トン)	国産りんご輸出	
											数量(トン)	金額(百万円)
2023年 1月	28	210	1.21	1,916	1,784	4,328	1,770	326	326	29,161	2,496	1,263
2月	32	179	1.19	2,237	1,893	3,466	1,469	172	302	33,028	2,826	1,199
3月	58	372	1.19	3,170	2,637	3,627	1,792	197	303	33,926	3,614	1,525
4月	74	506	1.20	2,288	1,640	8,184	2,144	299	335	27,889	2,549	1,121
5月	56	322	1.20	1,724	1,563	20,477	4,815	-	427	20,133	1,386	613
6月	130	481	1.18	2,302	1,675	27,238	5,984	-	475	11,418	1,143	545
7月	79	631	1.17	2,313	1,525	17,765	3,723	-	540	8,288	588	278
8月	87	458	1.17	1,654	1,663	9,329	4,179	-	542	2,064	553	263
9月	107	576	1.17	2,232	2,156	4,354	2,571	247	382	18,022	2,117	1,039
10月	74	314	1.17	2,305	1,775	8,614	2,967	348	460	21,034	5,328	2,596
11月	51	330	1.16	2,376	1,949	3,269	2,279	276	460	21,712	4,738	2,705
12月	48	276	1.15	1,687	1,493	4,687	2,701	280	475	23,674	6,095	3,562
2024年 1月	27	157	1.16	1,668	1,357	-	-	290	443	25,471	5,157	2,950
2月	24	204	1.15	1,524	1,245	-	-	300	421	24,915	1,588	825
3月	53	425	1.13	2,453	2,188	-	-	334	454	25,161	2,720	1,484
前年同月比(%)	▲ 8.6	14.2	-	▲ 22.6	▲ 17.0	8.8	▲ 5.4	69.5	49.8	▲ 25.8	▲ 24.7	▲ 2.7
累計前年比(%)	▲ 9.9	▲ 9.6	-	8.0	▲ 7.2	▲ 12.6	▲ 7.6	-	-	▲ 11.0	▲ 14.9	▲ 8.6

- 有効求人倍率：パートを含む。月間数値は季節調整済。
- りんごの年度は各年9月～翌年8月まで

主要経済指標

Key Economic Indicator

八戸市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届		金融機関預貸金		不渡形 (件)	取引止 (件)	企業倒産	
	世帯	人	合計	窓口 受付分	預金 (億円)	貸出金 (億円)			件数 (件)	負債額 (百万円)
2023年 1月	110,142	220,969	161	67	2022年11月4日手形交換所廃止				1	80
2月	110,070	220,714	101	43					0	0
3月	110,036	219,733	236	84					1	23
4月	110,178	219,448	109	37					1	21
5月	110,233	219,363	171	56					0	0
6月	110,254	219,243	112	53					0	0
7月	110,288	219,098	138	52					0	0
8月	110,262	218,938	201	79					0	0
9月	110,234	218,732	110	52					1	12
10月	110,254	218,636	115	42					0	0
11月	110,222	218,453	144	61					0	0
12月	110,137	218,182	143	58					2	45
2024年 1月	110,042	217,936	157	73	2	336				
2月	109,976	217,679	127	62	1	38				
3月	109,936	216,596	184	66	2	199				
前年同月比(%)	▲ 0.1	▲ 1.4	▲ 22.0	▲ 21.4	-	-	-	-	100.0	765.2
累計前年比(%)	0.0	▲ 1.4	▲ 7.2	▲ 10.1	-	-	-	-	▲ 18.2	▲ 24.2

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	八戸港水揚高		魚種別水揚数量			魚種別平均単価(10キロ)			大型小売店 売上高 (4店前年比)	食品 スーパー 売上高 (3店前年比)	新車登録台数(台)	
	数量 (トン)	金額 (百万円)	イカ (トン)	サバ (トン)	イワシ (トン)	スルメイカ (円)	ムラサキイカ (円)	サバ (円)			乗用車	軽自動車
2023年 1月	780	284	112	30	0	12,786	13,897	1,470	8.7	4.9	404	277
2月	966	313	79	0	4	13,338	10,867	0	14.0	4.4	502	279
3月	878	402	188	0	0	12,624	15,190	0	15.3	6.3	489	384
4月	800	233	23	2	0	11,523	0	775	5.6	6.6	542	242
5月	1,852	442	23	31	9	14,454	0	1,137	▲ 4.5	5.0	377	243
6月	7,078	740	105	67	5,976	14,442	0	1,216	▲ 5.0	4.8	416	238
7月	8,055	718	70	1,134	6,597	13,521	0	929	5.6	6.2	457	234
8月	3,146	2,124	1,931	957	139	0	9,920	1,318	4.1	7.5	325	229
9月	3,029	1,873	1,792	111	773	0	8,611	1,250	▲ 4.4	5.0	415	310
10月	7,231	2,244	1,350	68	5,394	18,114	8,284	1,850	▲ 5.4	1.9	506	300
11月	1,899	1,001	552	251	704	18,605	9,843	1,419	▲ 4.7	5.3	525	313
12月	1,892	556	202	756	37	26,608	0	1,594	▲ 5.0	9.6	339	206
2024年 1月	1,230	443	200	13	241	20,241	8,005	820	▲ 5.5	9.3	405	215
2月	1,218	454	139	0	6	19,791	0	0	▲ 5.9	11.1	336	190
3月	1,490	359	121	3	6	19,037	9,833	950	▲ 7.2	12.8	477	339
前年同月比(%)	69.7	▲ 10.7	▲ 35.6	↑	↑	50.8	▲ 35.3	↑	-	-	▲ 2.5	▲ 11.7
累計前年比(%)	36.6	12.0	3.3	63.0	86.9	-	-	-	-	-	14.0	▲ 4.4

●八戸港水揚高・魚種別水揚数量・魚種別平均単価の累計前年比は年次比較

●魚種別平均単価：スルメイカは船凍スルメイカ、ムラサキイカは釣りムラサキイカ

●食品スーパー売上高：即存店ベース

主要経済指標

Key Economic Indicator

	八戸市中央卸売市場				雇用状況(全数)					八戸市公共 事業予算 (百万円)	公共工事 受注高 (百万円)	地元5社受注高	
	数量 (トン)	金額 (百万円)	数量(トン)		新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就業者 (人)	有効求人 倍率(倍)			民間新規 (百万円)	官・民残高 (百万円)
		野菜	果物										
2023年 1 月	5,330	1,410	4,322	981	2,430	6,791	5,087	358	1.33	▲ 2,069	509	1,040	11,439
2 月	6,123	1,662	5,002	1,094	2,622	7,164	5,342	409	1.34		1,350	537	11,348
3 月	8,037	1,960	6,853	1,149	3,244	7,878	5,433	540	1.45		2,482	76	10,837
4 月	6,094	1,639	5,250	822	2,525	7,768	5,515	545	1.41	4,616	774	479	11,609
5 月	6,277	1,487	5,512	734	2,519	7,718	5,460	517	1.41		805	46	11,624
6 月	8,570	1,627	7,885	664	2,933	7,443	5,346	452	1.39		1,566	312	5,435
7 月	9,872	1,866	9,101	754	2,445	7,348	5,021	434	1.46	1,820	844	845	6,906
8 月	8,139	1,823	6,946	1,177	2,500	7,398	4,818	399	1.54		1,429	376	7,143
9 月	9,163	2,200	8,219	929	3,020	7,521	4,852	405	1.55		1,936	791	8,794
10 月	12,446	2,755	11,284	1,141	2,636	7,700	4,906	451	1.57	1,691	960	65	9,187
11 月	10,448	2,077	8,877	1,546	2,246	7,410	4,793	400	1.55		561	724	9,936
12 月	7,194	1,980	5,748	1,411	2,290	6,667	4,770	373	1.40		847	891	10,728
2024年 1 月	5,260	1,453	4,233	1,004	2,487	6,577	5,027	306	1.31	1,719	853	894	11,733
2 月	6,129	1,729	5,037	1,064	2,410	6,821	5,218	471	1.31		1,324	127	12,239
3 月	6,731	1,984	5,690	999	2,433	6,740	5,131	478	1.31		1,732	1,008	12,501
前年同月比(%)	▲ 16.2	1.2	▲ 17.0	▲ 13.1	▲ 25.0	▲ 14.4	▲ 5.6	▲ 11.5	-	-	▲ 30.2	1226.3	15.4
累計前年比(%)	▲ 3.0	4.1	▲ 2.9	▲ 3.3	▲ 0.5	2.0	▲ 2.7	▲ 0.9	-	-	7.6	54.1	▲ 2.3

- 中央卸市場実績の累計前年比は年次比較
- 不渡手形および取引停止は法人および事業者
- 公共工事受注高は八戸建設業協会分

	住宅建設				市内鉄工業者(7社)				貿易実績		
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸家 (戸)	新規受注 (百万円)	鉄骨 (百万円)	製缶 (百万円)	受注残高 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	合計 (百万円)
2023年 1 月	47	57	25	25	224	28	178	1,620	3,724	22,739	26,464
2 月	57	56	36	0	75	24	32	4,860	6,714	19,872	26,586
3 月	144	78	29	30	596	475	103	4,102	8,434	21,910	30,344
4 月	65	102	49	32	720	475	224	4,117	7,203	15,264	22,468
5 月	68	64	38	6	160	23	115	4,137	2,081	15,142	17,223
6 月	94	97	57	25	202	110	71	3,484	13,435	31,486	44,922
7 月	64	108	51	42	1,859	1,734	103	4,831	8,752	16,340	25,091
8 月	72	67	45	0	396	330	49	5,120	10,795	13,015	23,810
9 月	69	102	42	47	582	477	86	3,971	2,498	23,341	25,838
10 月	77	89	36	40	613	464	127	5,361	7,633	23,557	31,190
11 月	61	71	45	10	102	36	46	2,674	6,464	12,760	19,224
12 月	47	84	49	19	273	53	202	5,442	16,658	24,868	41,526
2024年 1 月	54	63	26	26	284	182	66	5,498	10,845	18,102	28,947
2 月	45	76	30	32	558	421	121	5,381	11,278	20,712	31,990
3 月	67	85	38	28	1,023	916	92	6,090	2,164	15,706	17,871
前年同月比(%)	▲ 53.5	9.0	31.0	▲ 6.7	71.6	92.8	▲ 10.7	48.5	▲ 74.3	▲ 28.3	▲ 41.1
累計前年比(%)	▲ 14.2	▲ 1.8	▲ 5.8	12.9	65.7	87.5	20.4	▲ 1.6	51.2	▲ 19.3	2.7

- 建築確認は、工作物や昇降機等は除く
- 貿易実績は八戸税関支署発表による

主要經濟指標

Key Economic Indicator

青森市内主要經濟指標

	世帯数	人口	婚姻届	手形交換高		消費者物価指数 (生鮮食品除く総合) (前年同月比)	新車登録台数(台)		大型小売店 売上高 (2店前年比)
	世帯	人	合計	枚 (千枚)	金額 (億円)		乗用車	軽自動車	
2023年 1 月	136,886	271,132	177	2022年11月4日 手形交換所廃止		3.9	473	357	5.2
2 月	136,734	270,734	119			2.8	524	370	22.1
3 月	136,490	269,095	250			2.9	837	554	3.8
4 月	137,057	269,451	136			2.9	539	325	4.6
5 月	137,049	269,237	177			3.0	378	340	2.1
6 月	136,970	269,020	169			3.1	702	367	▲ 1.0
7 月	136,903	268,712	142			3.1	640	348	▲ 0.6
8 月	136,820	268,461	215			3.4	454	351	4.9
9 月	136,722	268,195	128			3.1	559	437	▲ 1.7
10 月	136,777	268,004	142			3.8	585	341	▲ 4.6
11 月	136,747	267,794	174			3.3	595	432	2.0
12 月	136,648	267,520	145			2.7	444	317	4.8
2024年 1 月	136,469	267,128	180	2.7	387	251	4.9		
2 月	136,329	266,775	149	3.2	362	324	5.0		
3 月	136,059	265,073	200	2.9	575	472	▲ 4.4		
前年同月比(%)	▲ 0.3	▲ 1.5	▲ 20.0	-	-	-	▲ 31.3	▲ 14.8	-
累計前年比(%)	▲ 0.4	▲ 1.5	▲ 5.2	-	-	-	7.7	▲ 5.7	-

●消費者物価指数：生鮮食品を除く総合 2020年基準

	青森市中央卸売市場										
	水産物						青果物				花き
	鮮魚		冷凍品		塩干加工品		野菜		果実		
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	金額(百万円)
2023年 1 月	812	710	352	349	251	341	2,050	477	858	276	46
2 月	729	611	429	405	260	352	2,249	532	943	311	52
3 月	799	757	470	504	301	402	2,523	575	910	326	80
4 月	691	683	563	473	328	459	2,305	548	690	255	52
5 月	801	677	284	307	287	400	2,828	592	674	249	55
6 月	721	644	176	218	291	426	5,273	747	707	250	52
7 月	601	568	221	282	300	453	6,213	814	828	315	47
8 月	615	652	282	350	306	453	4,473	640	1,474	453	92
9 月	544	605	321	330	284	363	5,439	858	786	260	69
10 月	614	706	294	340	299	436	7,385	1,150	751	259	52
11 月	664	820	378	669	309	453	4,761	743	860	293	43
12 月	1,035	1,214	404	602	434	725	2,976	633	1,004	377	91
2024年 1 月	788	605	273	295	223	303	2,147	459	754	291	38
2 月	605	607	494	515	271	360	2,534	575	744	323	42
3 月	621	640	316	377	279	385	2,416	592	741	338	76
前年同月比(%)	▲ 22.3	▲ 15.5	▲ 32.8	▲ 25.2	▲ 7.3	▲ 4.2	▲ 4.2	3.0	▲ 18.6	3.7	▲ 5.0
累計前年比(%)	▲ 5.3	▲ 0.6	▲ 9.3	▲ 6.3	▲ 3.6	▲ 2.3	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 1.3	12.1	▲ 8.8

●青森市中央卸売市場は年次統計

主要経済指標

Key Economic Indicator

	青森市公共 事業予算 (億円)	住 宅 建 設				不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企 業 倒 産	
		建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)			件 数 (件)	負債額 (百万円)
2023年 1 月	▲ 10	60	34	26	4	2022年11月4日 手形交換所廃止	0	0	
2 月		65	50	28	4		1	10	
3 月		111	74	41	0		2	150	
4 月	61	82	127	73	41		2	70	
5 月		96	76	55	10		1	75	
6 月		101	85	61	10		5	1,881	
7 月		103	120	71	37		1	148	
8 月		95	127	56	58		2	72	
9 月		81	98	69	12		0	0	
10 月	10	79	46	32	4		0	0	
11 月		74	68	46	8		0	0	
12 月		63	53	41	4		2	315	
2024年 1 月		47	18	8	0		0	0	
2 月		64	56	25	20		3	116	
3 月	89	94	51	38	1		500		
前年同月比(%)	-	▲ 19.8	27.0	24.4	↑	-	-	▲ 50.0	233.3
累計前年比(%)	-	▲ 12.3	▲ 5.7	▲ 18.1	58.2	-	-	112.5	114.4

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調べ（負債総額1千万円以上）

	雇 用 状 況 (全数)					青 森 空 港 利 用 状 況 (定期便)			
	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	国 内 線		国 際 線	
						乗降数(人)	搭乗率(%)	乗降数(人)	搭乗率(%)
2023年 1 月	2,764	7,068	6,126	281	1.15	64,319	50.1	-	-
2 月	2,600	7,283	6,463	402	1.13	65,986	55.0	-	-
3 月	2,872	7,704	6,190	661	1.24	89,046	65.1	-	-
4 月	2,520	7,201	6,045	443	1.19	90,676	65.3	-	-
5 月	2,282	7,024	6,039	467	1.16	107,053	76.0	-	-
6 月	2,648	7,074	5,894	437	1.20	104,438	77.0	-	-
7 月	2,278	6,702	5,621	346	1.19	102,550	68.6	-	-
8 月	2,319	6,779	5,555	294	1.22	120,963	80.3	-	-
9 月	2,642	6,932	5,594	378	1.24	105,452	76.3	-	-
10 月	2,625	7,117	5,471	410	1.30	116,446	79.5	-	-
11 月	2,366	7,039	5,394	370	1.30	96,453	71.3	-	-
12 月	2,298	6,825	5,680	318	1.20	76,370	57.2	-	-
2024年 1 月	2,661	6,949	6,012	277	1.16	69,840	55.6	1,112	73.4
2 月	2,566	7,275	6,427	454	1.13	75,955	60.1	2,806	72.9
3 月	2,440	7,240	6,006	580	1.21	88,115	63.6	2,607	68.7
前年同月比(%)	▲ 15.0	▲ 6.0	▲ 3.0	▲ 12.3	-	▲ 1.0	-	↑	-
累計前年比(%)	▲ 0.8	1.9	▲ 1.3	▲ 3.4	-	18.1	-	↑	-

●青森空港利用状況は年次統計、青森空港管理事務所調べ

主要經濟指標

Key Economic Indicator

弘前市内主要經濟指標

	世帯数	人 口	婚姻届	手形交換高		不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企業倒産	
	世 帯	人	合 計	枚 (千枚)	金 額 (億円)			件 数 (件)	負債額 (百万円)
2023年 1 月	80,542	163,983	103	2022年11月4日手形交換所廃止				1	50
2 月	80,393	163,680	63					3	561
3 月	80,191	162,666	160					1	786
4 月	80,652	163,033	94					1	13
5 月	80,673	162,901	124					2	360
6 月	80,661	162,780	115					1	6,347
7 月	80,639	162,635	98					2	92
8 月	80,604	162,488	155					1	20
9 月	80,618	162,342	90					1	72
10 月	80,655	162,283	84					1	200
11 月	80,666	162,140	110					1	10
12 月	80,620	161,958	107					1	300
2024年 1 月	80,507	161,654	114					0	0
2 月	80,345	161,314	93	0	0				
3 月	79,922	160,019	152	0	0				
前年同月比(%)	▲ 0.3	▲ 1.6	▲ 5.0	-	-	-	-	▲ 100.0	▲ 100.0
累計前年比(%)	▲ 0.0	▲ 1.4	5.4	-	-	-	-	37.5	362.5

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	住 宅 建 設				新車登録台数(台)		雇 用 状 況 (全数)			
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	乗 用 車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)
2023年 1 月	32	14	13	0	248	258	1,907	4,967	4,154	1.20
2 月	31	20	18	0	265	311	1,874	5,107	4,268	1.20
3 月	58	30	11	10	547	422	1,926	5,207	4,211	1.24
4 月	56	74	35	32	245	219	1,469	4,710	4,263	1.10
5 月	57	41	31	1	202	230	1,728	4,569	4,301	1.06
6 月	78	85	37	43	265	220	1,642	4,473	4,432	1.01
7 月	64	69	45	16	249	202	1,673	4,567	4,566	1.00
8 月	52	49	45	0	195	226	1,770	4,685	4,417	1.06
9 月	42	82	41	37	284	342	1,669	4,726	4,006	1.18
10 月	62	47	23	18	265	243	1,722	4,666	3,638	1.28
11 月	43	36	31	0	310	283	1,584	4,467	3,558	1.26
12 月	21	33	18	7	227	219	1,389	4,239	3,850	1.10
2024年 1 月	26	15	5	6	164	205	1,981	4,525	4,182	1.08
2 月	45	16	12	0	170	177	1,689	4,623	4,276	1.08
3 月	58	126	29	9	357	319	1,613	4,731	4,051	1.17
前年同月比(%)	0.0	320.0	163.6	▲ 10.0	▲ 34.7	▲ 24.4	▲ 16.3	▲ 9.1	▲ 3.8	-
累計前年比(%)	▲ 8.1	▲ 11.9	▲ 14.6	7.0	▲ 4.5	▲ 7.8	▲ 11.8	▲ 9.6	0.3	-

主要経済指標

Key Economic Indicator

十和田市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	手形交換高		金融機関預貸金		不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企業倒産		住宅建設		
	世帯	人	合計	枚数 (千枚)	金額 (億円)	預金 (億円)	貸出金 (億円)			件数 (件)	負債額 (百万)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸家 (戸)
2023年 1月	28,031	58,905	37	2022年11月4日手形交換所廃止						0	0	6	4	0
2月	28,017	58,834	30							0	0	7	5	0
3月	27,991	58,555	60							0	0	18	13	2
4月	28,101	58,564	36							0	0	19	10	1
5月	28,103	58,535	51							0	0	21	11	1
6月	28,119	58,532	54							0	0	26	9	16
7月	28,121	58,512	41							0	0	158	13	139
8月	28,135	58,480	53							0	0	47	8	38
9月	28,176	58,471	28							0	0	39	21	16
10月	28,182	58,462	39							0	0	20	15	0
11月	28,164	58,383	36							0	0	18	13	0
12月	28,185	58,328	35							0	0	8	5	0
2024年 1月	28,159	58,259	46	0	0	6	3	0						
2月	28,163	58,193	38	0	0	6	4	1						
3月	28,099	57,839	44	0	0	13	13	0						
前年同月比(%)	0.4	▲ 1.2	▲ 26.7	-	-	-	-	-	-	-	-	▲ 27.8	0.0	▲ 100.0
累計前年比(%)	0.3	▲ 1.1	3.5	-	-	-	-	-	-	▲ 100.0	▲ 100.0	18.0	▲ 22.8	100.0

●不渡手形・取引停止は法人および事業者

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	新車登録台数(台)		雇用状況(全数)					肥育牛市場		子牛市場(黒毛和種)			
	乗用車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	頭数 (頭)	平均価格 (千円)	雌		去勢	
										頭数	平均価格(千円)	頭数	平均価格(千円)
2023年 1月	98	87	534	1,498	1,153	84	1.30	107	180	193	501	302	680
2月	138	84	597	1,595	1,228	104	1.30	58	305	238	516	333	656
3月	134	124	759	1,755	1,228	210	1.43	65	288	249	497	377	623
4月	153	70	441	1,598	1,145	123	1.40	91	338	256	490	326	663
5月	95	86	514	1,529	1,130	160	1.35	49	368	250	480	390	657
6月	88	100	557	1,438	1,086	117	1.32	95	328	232	486	396	597
7月	111	61	422	1,385	1,036	100	1.34	54	354	217	441	331	562
8月	90	79	465	1,339	1,060	103	1.26	70	303	204	428	308	568
9月	137	102	555	1,367	998	100	1.37	49	293	227	446	308	565
10月	117	86	453	1,373	977	116	1.41	56	275	211	422	329	559
11月	109	85	490	1,366	1,021	99	1.34	102	269	218	431	312	571
12月	76	73	491	1,347	1,079	92	1.25	62	308	225	437	323	597
2024年 1月	103	84	514	1,388	1,173	78	1.18	58	286	215	457	289	619
2月	90	51	504	1,482	1,187	138	1.25	85	224	217	479	336	618
3月	109	95	553	1,470	1,127	137	1.30	86	294	246	476	352	610
前年同月比(%)	▲ 18.7	▲ 23.4	▲ 27.1	▲ 16.2	▲ 8.2	▲ 34.8	-	32.3	2.1	▲ 1.2	▲ 4.2	▲ 6.6	▲ 2.1
累計前年比(%)	5.6	▲ 5.8	▲ 9.6	▲ 4.9	▲ 0.1	▲ 1.1	-	9.6	▲ 15.9	6.5	-	1.3	-

●肥育牛市場は三本木畜産農業協同組合分

●青森県家畜市場(子牛)は生後6カ月齢以上12カ月齢未満の牛

●十和田市地方卸売市場は年次統計

主要経済指標

Key Economic Indicator

むつ市内主要経済指標

	世帯数	人口	手形交換高		不渡手形 (件)	取引停止 (件)	企業倒産		むつ市 公共事業予算 (億円)	新車登録台数(台)	
	世帯	人	枚 (千枚)	金額 (億円)			件数 (件)	負債額 (百万円)		乗用車	軽自動車
2023年 1月	28,553	53,804	2022年11月4日手形交換所廃止				0	0	1.1	82	71
2月	28,519	53,720					0	0		103	91
3月	28,401	53,325					0	0		119	115
4月	28,439	53,273					0	0	14.8	94	89
5月	28,407	53,175					0	0		89	49
6月	28,359	53,099					0	0		110	75
7月	28,339	53,024					0	0	18.1	102	67
8月	28,381	53,000					2	170		63	87
9月	28,391	52,951					0	0		106	86
10月	28,389	52,897					0	0	3.2	97	74
11月	28,362	52,836					0	0		103	76
12月	28,311	52,744					0	0		67	64
2024年 1月	28,244	52,629	0	0	▲ 2.4	0	0	72	55		
2月	28,225	52,547	1	70		73	43				
3月	28,053	52,049	0	0		143	85				
前年同月比(%)	▲ 1.2	▲ 2.4	-	-	-	-	-	-	20.2	▲ 26.1	
累計前年比(%)	▲ 1.0	▲ 2.2	-	-	-	-	50.0	182.4	-	12.7	▲ 17.6

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	建築確認申請件数		住宅建設			雇用状況(全数)				水揚状況			
	住宅 (件)	住宅以外 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸家 (戸)	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)	イカ		ホタテ	
										数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
2023年 1月	3	1	2	1	0	448	1,127	1,573	0.72	7	11	21	6
2月	7	3	2	2	0	382	1,100	1,510	0.73	4	7	587	143
3月	7	2	7	5	0	420	1,123	1,378	0.81	4	6	740	200
4月	9	3	14	13	0	401	1,075	1,287	0.84	14	21	550	100
5月	8	6	16	7	8	325	1,020	1,189	0.86	19	25	432	172
6月	14	2	12	7	5	356	1,005	1,124	0.89	4	5	1,591	425
7月	7	1	13	8	5	415	992	1,049	0.95	5	6	592	152
8月	3	6	38	10	28	298	971	1,063	0.91	2	2	558	140
9月	7	1	17	3	14	364	1,001	1,084	0.92	3	3	26	7
10月	8	5	8	8	0	400	1,003	1,101	0.91	7	8	31	6
11月	6	1	9	9	0	495	1,189	1,209	0.98	11	14	25	4
12月	6	1	9	5	3	376	1,172	1,492	0.79	4	5	71	18
2024年 1月	6	3	2	0	0	378	1,025	1,567	0.65	5	9	47	9
2月	5	2	5	5	0	411	1,055	1,416	0.75	5	10	379	62
3月	12	2	17	6	10	374	1,086	1,164	0.93	6	11	414	67
前年同月比(%)	71.4	0.0	142.9	20.0	↑	▲ 11.0	▲ 3.3	▲ 15.5	-	50.0	83.3	▲ 44.0	▲ 66.5
累計前年比(%)	▲ 18.8	22.2	▲ 27.3	▲ 21.4	▲ 26.3	▲ 11.8	▲ 12.9	▲ 11.6	-	▲ 28.6	▲ 9.2	▲ 21.5	▲ 22.8

●水揚状況：数量・金額は年次統計

看護学科の取り組み

これからの社会・医療に対応できる看護師を育成するために、看護師基礎教育の4年制化の実現に向け取り組みが進んでいます。本学は、青森県南唯一の看護系大学で、これまでに輩出した約800人の卒業生は、看護師及び保健師として県内外で活躍しています。令和5年には、助産師になるための別科助産専攻が開設され、教育制度がさらに整えられました。本学は、地域を学びの場とし、多くの地元の病院や施設の協力のもとに充実した実習を行い、地域の保健・医療・福祉を支える人材を育成しています。

社会人からのキャリアチェンジ相談会

昨今、産業構造の急激な変化や少子高齢化に伴う定年引き上げなどの社会的背景のもと、一生を通じて働くことができる看護職に興味を持つ社会人が増加しています。相談会では社会人から、看護職の仕事内容や資格取得までの教育課程などについての具体的な相談があり、相談者の状況を踏まえた上で、大学で学ぶ意義と方向性についての提案を行いました。



保健師教育

保健師は、乳児から高齢者、元気な方から病気の方、様々な事情を抱えつつ生活している人をも対象に、予防から支援まで様々な方法で対応するため、幅広い知識が求められます。また、深刻で複雑な健康課題だけでなく地域の特性にあわせて町づくりや地区組織活動もします。本学では、保健師としての基礎的能力を身につけられるように学修しています。



未就学児の健康教育

別科助産専攻では、八戸学院系列3つの幼稚園と一般募集による園児を対象に、未就学児の健康教室を学生主体で開催しました。クイズや演劇を交えながら「自分のからだは全部大事。プライベートゾーンとよばれる場所は特に大事で自分だけのもの。だから大切にしよう!」という内容で行いました。園児たちは楽しそうに聞き入り、保護者からも大変好評でした。





5月18日(土)	INFO	体験授業および施設見学 個別相談、学食体験 など
	INFO	体験授業および施設見学 個別相談、学食体験 など
7月6日(土)	INFO	体験授業および施設見学 個別相談、学食体験 など
	INFO	入試説明および小論文対策講座 体験授業、施設見学、個別相談、学食体験 など

八戸学院大学 / 地域経営学科

八戸学院大学 / 人間健康学科

短大一部 / 幼児保育学科

2023年新設!

八戸学院大学 / 看護学科

短大一部 / 介護福祉学科

お問い合わせ | 八戸学院大学 入試広報部 電話番号：0178-30-1700

Email：nyuushi_kouhou@hachinohe-u.ac.jp

ホームページ：https://www.hachinohe-u.ac.jp/faculty/h-nurse/



地元の 名産・商品 製品・技術

紹介コーナー

中居林支店からの紹介

ガス屋のしょうゆ タカラウメ

令和6年4月、高村醤油本店の醤油加工販売事業を継承致しました。「おもいを運び、地域をつなぐ」というスローガンのもと、高村醤油本店が築き上げてきた約120年の歴史の重み、伝統をしっかりと継承し、お客様のおもいに寄り添った品質本位の製品をこれからもお届けしてまいりたいと考えております。

青森つばめプロパン販売 株式会社

〒031-0012 八戸市大字十日市字上樋田 26-11

TEL 0178-96-1345 FAX 0178-96-1340

URL <https://aomori-tsubame.com> E-mail info@aomori-tsubame.com



【定休日】 当社カレンダーによる
【営業時間】 9:00 ~ 17:00

新井田支店からの紹介

レモンマートやまむら諏訪店 新装開店

1986(昭和61)年創業、30年以上の業歴をもつ地域密着型のご当地スーパー。この度、2003(平成15)年開業の諏訪店が20年ぶりに大型リニューアルしました。皆様にとって、よりお買い求めやすい店づくりに取り組んでおります。ご来店お待ちしております！！

株式会社 レモンマートやまむら

〒031-0803 八戸市諏訪3丁目2-1

TEL 0178-73-7518



【定休日】 年中無休(年始除く)
【営業時間】 10:00 ~ 19:00

おいらせ支店からの紹介

- ① 青森県産長芋ギフトセットC
- ② おいらせ黒にんにく機能性表示食品Lサイズ×6玉入り

① 青森県産長芋、ごぼう、にんにく、黒にんにく、切干大根、スライスごぼう、スライスにんにく、にんにくパウダーの詰め合わせギフトセット

② 「おいらせ黒にんにく 機能性表示食品」(届出番号：F958)には自然由来の機能性関与成分「GABA」が含まれ、1日20mg機能性関与成分「GABA」を継続摂取する事で、血圧を下げる効果が確認されています。

有限会社 柏崎青果

〒039-2127 上北郡おいらせ町木崎158

TEL 0178-56-5030 FAX 0178-56-5432

URL <https://www.aomori96229.jp/> E-mail seika_06@aomori96229.jp



【価格】(税込)

① 7,452円

② 3,888円

ネットショップで
購入可能

八重田支店からの紹介

夜越山オートキャンプ場、夜越山ケビンハウス

夜越山森林公園にある夜越山オートキャンプ場は、3,400㎡の広々とした空間に全80区画。テント、マウンテンバイク等のレンタルのほか、炊事場、調理台、温水シャワー、コイン洗濯機等の設備が充実。年中無休のケビンハウスもあり、是非一度家族連れでお越しください。



株式会社 クリーンシステム平内
〒039-3331 東津軽郡平内町大字浜子字堀替 36-1
TEL 017-755-5812 FAX 017-755-5962
URL <http://start-yogoshiyama.purea-web.net/>

【価格】 キャンプ場（標準区画） 宿泊3,000円、日帰り1,100円
【営業期間】 キャンプ場 4/27～10/31
【営業時間】（予約受付）8:00～20:00

安原支店からの紹介

・AOMORI APPLE JUICE ・黒酢林檎ジュース ・ゆず＋りんごジュース

青森県産りんごを使用し、水・酸化防止剤などの添加物・砂糖は一切加えず「りんごの美味しさ」そのままのただ絞っただけの味わい深いジュースです。黒酢入りは、酸味をより感じられ、すっきりとした味わいに。ゆず入りは、柑橘系の酸味とりんごの甘さが程よくマッチ！全国発送も承ります。詳しくは当社HPにて。



有限会社 丸幸青果
〒036-8111 弘前市門外 4-8-1
TEL 0172-28-2888 FAX 0172-27-7659
URL <http://www.marukou-seika.com/>
E-mail staff@marukou-seika.com



【価格】(税込)
・AOMORI APPLE JUICE 864円
・黒酢林檎ジュース 1,544円
・ゆず＋りんごジュース 1,544円
【定休日】土曜日・日曜日・祝日
【営業時間】9:00～17:00

金木支店からの紹介

チャーシュー麺

社会福祉法人あーどのが就労支援施設が運営するラーメン店「あーど製麺」です。丁寧に処理をした風味豊かな煮干し出汁。相性抜群の自家製麺と一緒にお願いします。大盛無料も嬉しいサービス。チャーシュー麺は数量限定プラス100円でゴロゴロチャーシューがトッピングされた肉増しメニューもあります。



あーど製麺
〒037-0017 五所川原市大字漆川字鍋懸 150-3
TEL 0173-26-7345 FAX 0173-26-7345
URL <https://www.facebook.com/profile.php?id=100094907768147>
E-mail info@aorld.com

【価格】(税込) 1,050円
【定休日】土曜日・日曜日
【営業時間】11:00～14:00 (L.O13:50)

下北営業部からの紹介

津軽海峡産

・ヒラメの昆布締め ・ヒラメすがた造り・ヒラメ漬

津軽海峡産の旨味が凝縮されたヒラメを水槽にストック、注文当日に神経締めし、製品にしています。良質で程よく身が引き締まった当社自慢のヒラメを是非一度ご賞味下さい。全国どこでも発送いたします。



マルシン家政水産
〒039-4401 むつ市大畑町兎沢 231-4
TEL 0175-34-5279 FAX 0175-34-5243

【価格】(税込)
・ヒラメ昆布締め 100g 800円
・ヒラメ姿造り 3,500円～
・ヒラメ漬 130g 1,000円
【定休日】
店舗(金・土・日)
なお、魚注文は
年中無休(2日前までに
注文お願いします。)
【営業時間】
11:00～18:00



五戸町 正子のチューリップ園



七戸町 天王神社つつじ



弘前市（旧岩木町） 岩木山の桜並木



十和田市 蔦二次林

青い森しんきん「とれんど情報 No.489」

発行日／2024年5月20日

編集・発行者／青い森信用金庫 地域支援室

住所／〒031-0086 八戸市大字八日町18

TEL 0178-38-8863 FAX 0178-38-8861

<http://www.aomorishinkin.co.jp/>

製作・印刷／赤間印刷工業(株)

表裏写真提供／小野 昭仁 氏